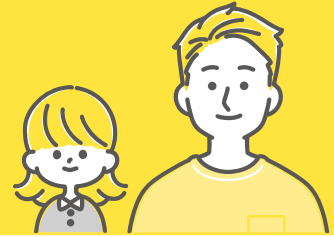


一人一人が 自分らしく



羽島市では、『性別にかかわらず一人一人の考え方や生き方が尊重され、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指す』ことを基本理念とした「羽島市男女共同参画プラン（計画年度：令和2年度～6年度）」を策定し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

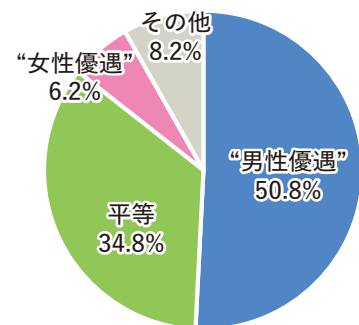
男女共同参画社会を支える市民の意識づくり

近年、男女共同参画への理解は進んでいるものの、直近の羽島市男女共同参画に関する市民意識調査によると、**※固定的性別役割分担意識**は根強く残っています。そのため、すべての人が平等であるという意識を育てていく必要があります。

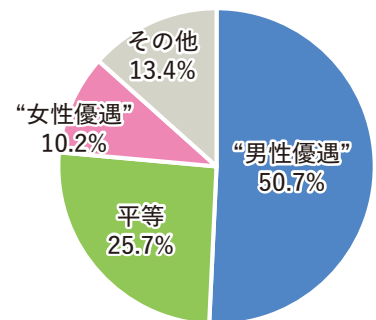
※「男性は仕事、女性は家庭」と、性別により役割や労働を分業する考え方のこと。

【アンケート結果①】 男女の地位の平等感

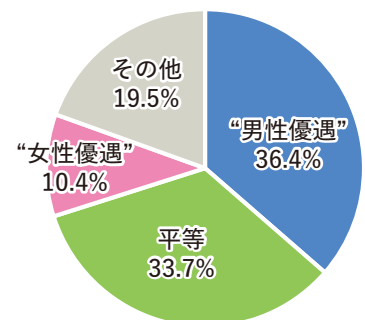
（家庭生活）



（職場）



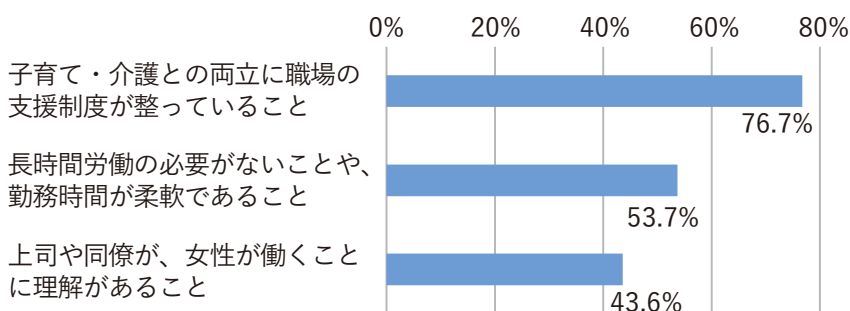
（地域活動の場）



男女がともに働くための環境づくり

女性が活躍できる職場環境として、子育てと介護の両立ができる環境の整備や勤務時間の柔軟な対応が求められています。ライフスタイル・価値観の多様化の現状を踏まえ、女性の活躍推進に向けた施策を実施する必要があります。

【アンケート結果②】 女性が活躍できる職場環境について（上位3項目）



ジェンダーって何だろう？



■ジェンダーについて知る

私たちは長い歴史の中で作られた「女の役割、男の役割」を幼い頃から学習することで、「女らしさ、男らしさ」を身につけていきます。この社会的・文化的につくられた性別を「ジェンダー」と言います。

ケース1

Aさんの将来の夢は何？

祖母が看護婦さんとして、やりがいを持って仕事をしていたので、私も看護婦さんになりたいな。

最近は、「看護婦」を「看護師」と呼ぶようになってきているね。
同じように「保育士」は、以前は「保母」、「保父」と呼ばれていたよ。

男女関係なく自分が望む職業に就きやすいよう呼び方も変わってきています！

ケース2

祖父が「家事はお母さん」の仕事だとしてよく言っていたけれど、Bさんの家では、食事の支度や洗濯は誰がやっている？

料理を作るのは母、食器洗いは父、洗濯をするのは母、洗濯物をたたむのは私の仕事だよ。

そうだよね。
私の家でもしっかりと役割分担を決めてみんなで協力するようにしているよ。

「家事や育児は男女ともにするもの」という考え方に変わってきています！



ジェンダーギャップ指数

この指数は、経済・教育・健康・政治の指標から作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味しています。

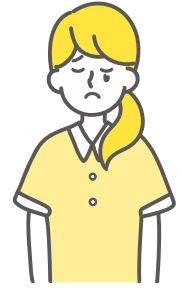
2021年の日本の順位は、156か国中120位（2020年は153か国中121位）で、特に政治・経済の分野の値が低い状況になっています。

順位	国名	値	分野ごとの順位（日本）		
			分野	順位	値
1位	アイスランド	0.892	経済	117位	0.604
2位	フィンランド	0.861	教育	92位	0.983
3位	ノルウェー	0.849	健康	65位	0.973
4位	ニュージーランド	0.840	政治	147位	0.061
5位	スウェーデン	0.823			
6位	ナミビア	0.809			
7位	ルワンダ	0.805			
8位	リトアニア	0.804			
	⋮				
120位	日本	0.656			

○経済分野：労働参加の男女比、管理的職業従事者の男女比等
○教育分野：初等・中等・高等教育の就学率の男女比等
○健康分野：出生児性比、健康寿命の男女比
○政治分野：国会議員の男女比、閣僚の男女比等

資料：世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書2021」

知らない間に 差別をしていませんか？



■性差別について考える

ジェンダー

社会的・文化的につくられた「女らしさ、男らしさ」の概念

ジェンダー・バイアス

ジェンダーから生まれる「女はこうあるべき」「男はこうあるべき」という偏見

性差別

行為

関係

バランス

行為

性別によって相手を見下したり、行動や発言を無理やり抑えついたり、排除したりと、あからさまに差別行動をすることです。

(例) まだ結婚していないんですか？

関係

性別によって対等な関係が築けていない状態。男女どちらかが上の立場に立ったり、周りが性別で得意不得意を決めつけたりします。

(例) 男子はこの荷物を運んでね

バランス

職業によって男女の割合に大きく差があったり、男女どちらかしか参加できなかったりと男女のバランスに偏りが生じることです。

(例) 女子野球部はなぜ少ないんだろう

■友達の力になるための方法

状況を確認する

例えば…

- ・ケガをしている
- ・ふさぎこんでいる
- ・悩んでいる
- ・ひとりぼっちでいる

話を聞く

- ・聞き手に徹する
- ・落ち着いて話を聞く
- ・話してくれて良かったと伝える
- ・相手を支えて自信を持ってもらう

守る

- ・相手の秘密を守る
- ・相手が危険にさらされている時以外は口外しない

尊重する

- ・相手の選択を尊重する
- ・自分の限界を理解し、自身にも気を配る

専門家に相談する

- ・自分より責任能力があり、状況を解決できる専門家に関わってもらう



多様なセクシュアリティ

性のあり方は人それぞれです。必ずしも男性、女性と分けられるわけではありません。価値観や考え方の広がりをもって、さまざまな性のあり方に対応できる社会をみんなで築いていく必要があります。

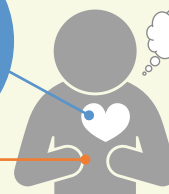
セクシュアリティとは？

セクシュアリティは、「性のあり方」です。3つの軸で考えることができます。

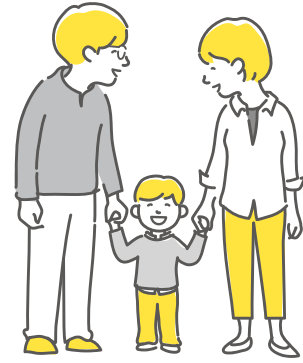
①からだの性
からだの状態からみる性

②こころの性
自身の性別をどう思うかという性

③好きになる性
どの性別の人を好きになるかという性

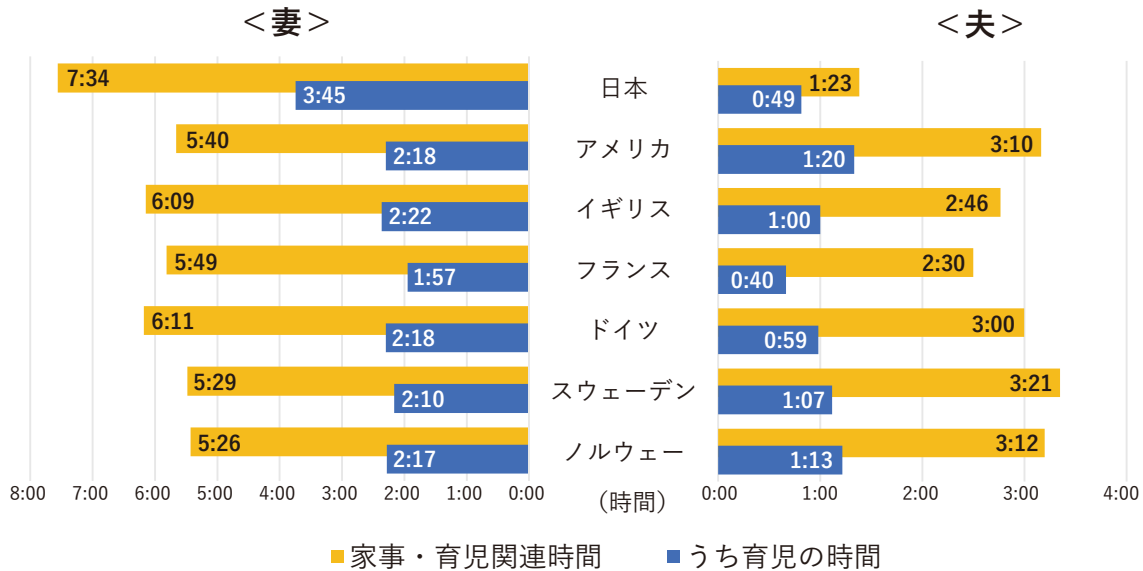


家族の一員として 協力しよう！



■家事・育児はお互いの協力が必要

6歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間（1日当たり、国際比較）



資料：令和元年度男女共同参画白書「1-3-10図
6歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間
（1日当たり、国際比較）」からデータを抜粋

6歳未満の子供を持つ夫婦において、夫が家事や育児に1日どれくらい携わっているかを調査したところ、アメリカ、ドイツ、スウェーデン、ノルウェーは3時間以上となっていますが、日本は約1時間30分であり、とても短くなっています。

一方、妻の家事や育児に費やす時間は、約7時間30分と、北欧・欧米諸国と比較すると長くなっており、家事や育児の負担が極端に妻に偏っています。

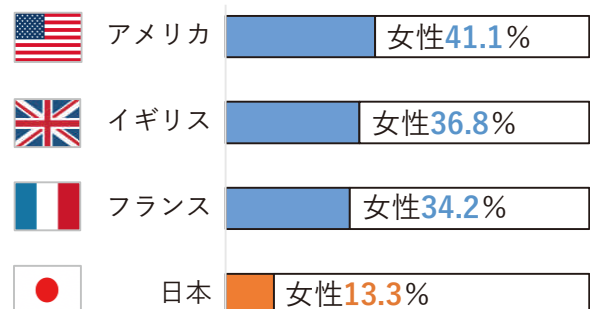


男性の家事・育児力アップで女性の活躍をサポート！

■女性の活躍はまだまだこれから

右のグラフを見ると、日本では企業・組織における管理職に女性の数が少ないことが分かります。しかし教育面では、高校・大学ともに、進学率の男女差はほとんどありません。つまり、日本は女性の教育レベルが高いにもかかわらず、その能力が社会で活かされていないのが現状です。そこで今、**男女がともに活躍できる社会**が求められています。

管理的職業従事者に占める女性の割合



資料：令和3年度男女共同参画白書「1-2-14図
就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合（国際比較）」からデータを抜粋